

【图 表】

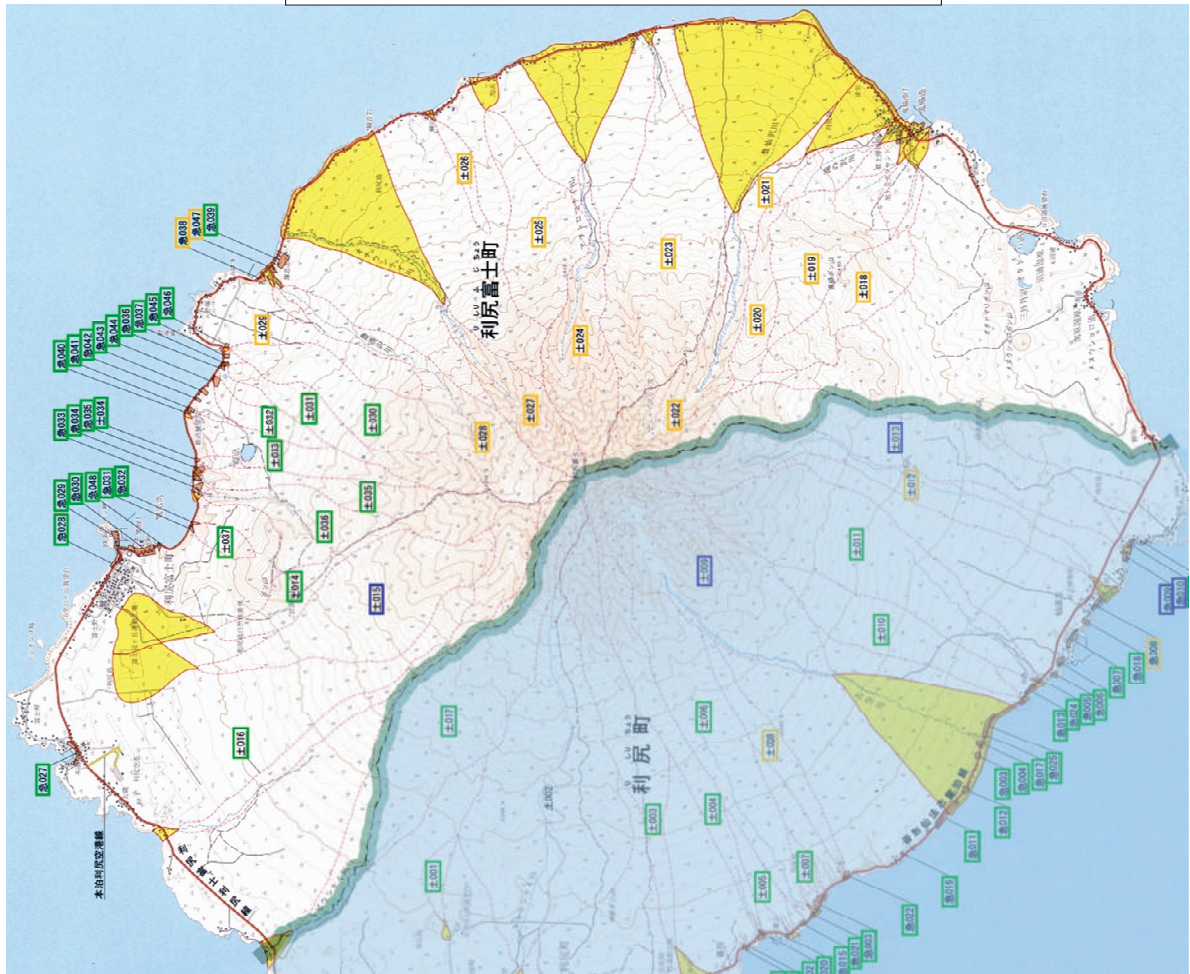
図表 1

### ■土石流危険渓流

土石流危険渓流は、土石流発生のおそれのある渓流で、人家(人家がない場合でも官公署、学校、病院等の公共的な施設等のある場合を含む。)や公共施設に被害の生じるおそれのある渓流をいいます。本町には24箇所あります。

番号	渓流番号	渓流名	砂防施設	その他
1	Ⅱ63-0040	トビウシナイ川		土017
2	I 63-0030	オビヤタンナイ沢川		土016
3	I 63-0010	水源沢川		土014
4	I 63-0020	沼の沢川		土015
5	I 63-0370	三ノ沢川		土037
6	I 63-0360	リヤウシナイ川	○	土036
7	I 63-0290	豊漁左の沢川		土029
8	I 63-0350	モトリヤウシナイ川		土035
9	Ⅱ63-0340	二の沢川		土034
10	Ⅱ63-0330	オモベツ川		土033
11	Ⅱ63-0320	芙蓉沢川		土032
12	I 63-0310	ドットマリ川	○	土031
13	Ⅱ63-0300	東ノドットマリ川		土030
14	I 63-0280	豊漁沢川		土028
15	I 63-0260	鯿泊無名川		土026
16	I 63-0270	オチウシナイ川	○	土027
17	I 63-0250	朝日川		土025
18	I 63-0240	アフトロマナイ川	○	土024
19	Ⅱ63-0230	オサツルナイ川		土023
20	I 63-0210	堺沢川	○	土021
21	I 63-0220	豊仙沢川		土022
22	I 63-0200	滝の沢川	○	土020
23	I 63-0190	涙沢川	○	土019
24	I 63-0180	二股沢川	○	土018

土石流危險溪流 (24 箇所)・急傾斜地崩壊危険箇所 (22 箇所) 位置圖



図表 2

## ■急傾斜地崩壊危険箇所

急傾斜地崩壊危険箇所は、斜面の傾斜が30度以上、高さ5メートル以上の急傾斜地で、人家や公共施設に被害を生じるおそれのある箇所をいいます。本町には22箇所あります。

番号	箇所番号	箇所名 1	箇所名 2	急傾斜地崩壊危険箇所の延長(m)	図番号
1	I-6-70-2405	利尻富士町本泊	岡田宅～佐藤宅	380	急027
2	I-6-71-2406	利尻富士町港町1	岸本宅～相馬宅	415	急028
3	I-6-72-2407	利尻富士町港町2	工藤宅～中田宅	310	急029
4	I-6-73-2408	利尻富士町港町3	加路宅～漁協施設	610	急030
5	I-6-135-2401	利尻富士町港町4	谷村宅	-	急048
6	I-6-74-2409	利尻富士町湾内1	旅館雪国	50	急031
7	I-6-75-2410	利尻富士町湾内2	旅館雪国	50	急032
8	I-6-76-2411	利尻富士町湾内3	佐々木宅～佐藤宅	80	急033
9	I-6-77-2412	利尻富士町湾内4	河越宅～安田宅	240	急034
10	I-6-78-2413	利尻富士町湾内5	山本宅～清水宅	90	急035
11	I-6-79-2414	利尻富士町湾内6	蠣崎宅	40	急036
12	I-6-80-2415	利尻富士町湾内7	榎木宅	40	急037
13	II-6-39-1764	利尻富士町湾内8	榎木宅～川端宅	20	急040
14	II-6-40-1765	利尻富士町湾内9	山本宅～森下宅	80	急041
15	II-6-41-1766	利尻富士町湾内10	安達宅	30	急042
16	II-6-42-1767	利尻富士町湾内11	蠣崎宅～安達宅	80	急043
17	II-6-43-1768	利尻富士町湾内12	安達宅～安達宅	150	急044
18	II-6-44-1769	利尻富士町湾内13	榎木宅～後藤宅	50	急045
19	II-6-45-1770	利尻富士町湾内14	住田宅	25	急046
20	I-6-81-2416	利尻富士町雄忠志内1	中畑宅～三上宅	166	急038
21	I-6-82-2417	利尻富士町雄忠志内2	松橋宅～高橋宅	400	急039
22	II-6-46-1771	利尻富士町雄忠志内3	葛西宅	115	急047

図表 3
------

■雪崩危険箇所

番号	箇所番号	箇所名
1	I-936	利尻富士町本泊
2	I-937	利尻富士町港町2
3	I-938	利尻富士町港町3
4	I-2470	利尻富士町湾内6
5	I-2471	利尻富士町湾内7
6	I-939	利尻富士町湾内1
7	I-940	利尻富士町湾内2
8	I-943	利尻富士町湾内5
9	I-2472	利尻富士町湾内8
10	I-2473	利尻富士町雄忠志内2
11	I-944	利尻富士町雄忠志内

雪崩危険箇所図









図表 4

### ■崩壊土砂流出危険地区

崩壊土砂流出地区は、山腹崩壊又は地すべりによって発生した土砂が土石流等となって流出し、災害が発生するおそれのある区域をいいます。本町には、20箇所あります。

番号	地区名	箇所名	面積(ha)	保全対象		
				人 家	公共施設	道 路
1	利尻富士町-崩-001	大磯	1.80	7		道
2	利尻富士町-崩-002	大磯	1.50	10		道
3	利尻富士町-崩-003	富士野	3.00	5		道
4	利尻富士町-崩-004	湾内	5.76	1		道
5	利尻富士町-崩-005	鯨泊	0.90	13		道
6	利尻富士町-崩-006	鯨泊	1.05	6		道
7	利尻富士町-崩-007	鯨泊	1.20	5		道
8	利尻富士町-崩-008	旭浜	0.90	12		道
9	利尻富士町-崩-009	旭浜	3.15	3		道
10	利尻富士町-崩-010	石崎	0.90	14		道
11	利尻富士町-崩-011	石崎	1.80	5		道
12	利尻富士町-崩-012	石崎	1.20	15		道
13	利尻富士町-崩-013	二石	0.90	5	1	道
14	利尻富士町-崩-014	二石	1.80	4		道
15	利尻富士町-崩-015	鬼脇	1.20	15	1	道
16	利尻富士町-崩-016	鬼脇	0.90	47		道
17	利尻富士町-崩-017	鬼脇	2.70	50		道
18	利尻富士町-崩-018	鬼脇	0.75			道
19	利尻富士町-崩-019	清川	2.40			道
20	利尻富士町-崩-020	鬼脇	0.90			道

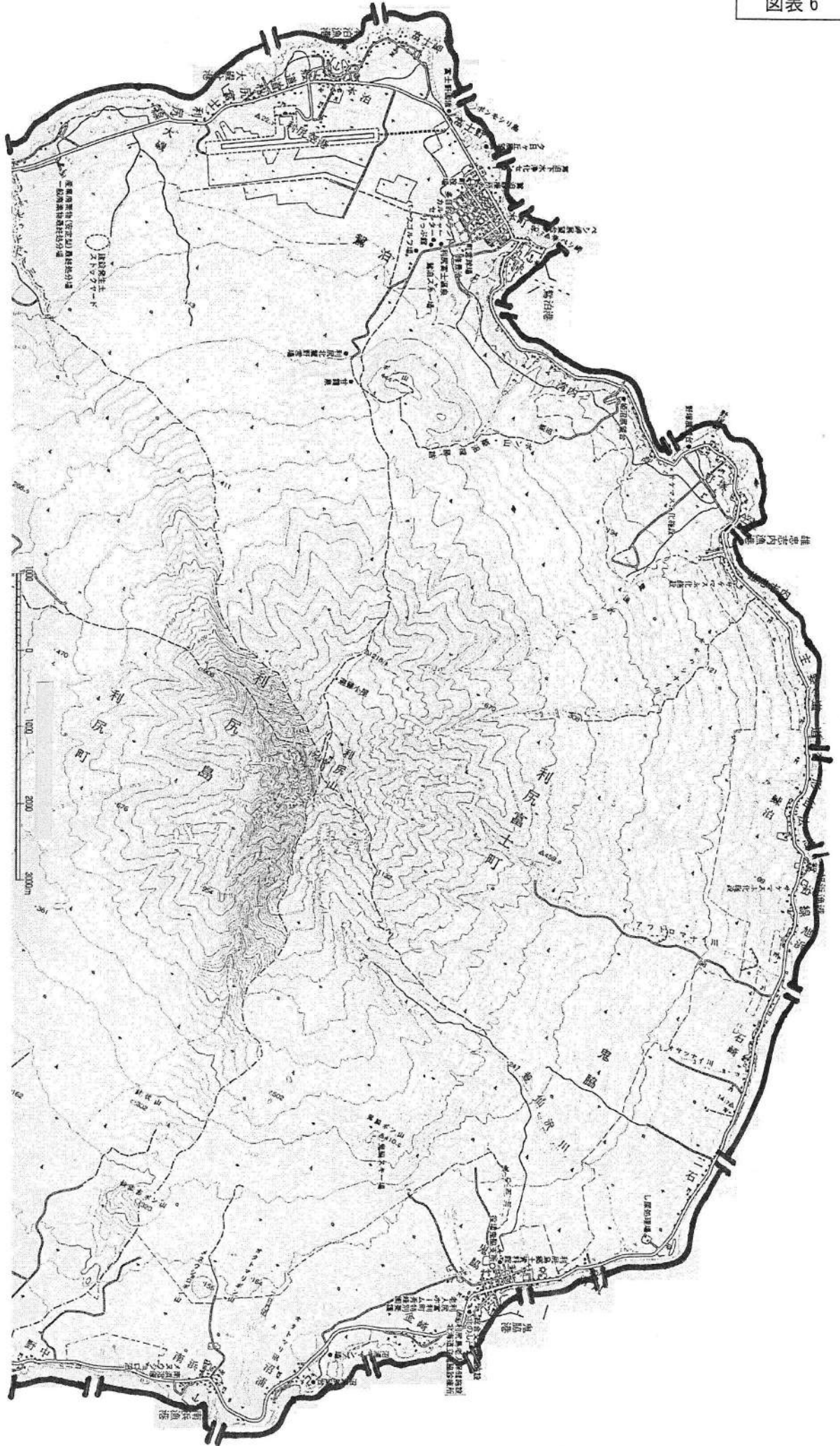
図表 5

### ■山腹崩壊危険地区

山腹崩壊(落石による災害を含む)によって公共施設又は人家に直接被害を与えるおそれのある区域をいいます。本町には31箇所あります。

番号	地区名	箇所名	保全対象		
			人 家	公 共 施 設	道 路
1	利尻富士町-山-001	本泊	12		町
2	利尻富士町-山-002	本町	5	1	町
3	利尻富士町-山-003	本町	2		
4	利尻富士町-山-004	港町	3		町
5	利尻富士町-山-005	港町	4		道
6	利尻富士町-山-006	湾内	4		道
7	利尻富士町-山-007	湾内	4		道
8	利尻富士町-山-008	湾内	3		町
9	利尻富士町-山-009	湾内	4		道
10	利尻富士町-山-010	湾内			町
11	利尻富士町-山-011	野塚	3		道
12	利尻富士町-山-012	野塚	3		道
13	利尻富士町-山-013	雄忠志内	4		道
14	利尻富士町-山-014	石崎	5		道
15	利尻富士町-山-015	鬼脇	2		道
16	利尻富士町-山-016	港町	4		
17	利尻富士町-山-017	港町	4		道
18	利尻富士町-山-018	湾内	3		道
19	利尻富士町-山-019	鬼脇	2		道
20	利尻富士町-山-020	本町	1		町
21	利尻富士町-山-021	港町	3		道
22	利尻富士町-山-022	湾内	2		道
23	利尻富士町-山-023	雄忠志内	1		道
24	利尻富士町-山-024	鯨泊	3		道
25	利尻富士町-山-025	旭浜	2		道
26	利尻富士町-山-026	南浜	1		道
27	利尻富士町-山-027	野中	1		道
28	利尻富士町-山-028	港町	1		道
29	利尻富士町-山-029	港町			道
30	利尻富士町-山-030	大磯	4		道
31	利尻富士町-山-031	大磯	5		道

図表 6



危険物の貯蔵及び取扱所等の所在一覧

区分	事業所名(施設名)	貯蔵・取扱区分	所在場所	取扱物件	数量		
危険物施設	利尻漁業協同組合(鴛泊本所)	屋外タンク貯蔵所	利尻富士町鴛泊字港町	重油	50,000ℓ		
		給油取扱所		ガソリン	15,000ℓ		
		給油取扱所		軽油	15,000ℓ		
		給油取扱所		灯油	600ℓ		
		移動タンク貯蔵所		灯・軽・重油	4,000ℓ		
		移動タンク貯蔵所		灯・軽・重油	4,000ℓ		
		移動タンク貯蔵所		灯・軽・重油	4,000ℓ		
		一般取扱所		重油	20,000ℓ		
		屋内貯蔵所		ジェット燃料	3,000ℓ		
		屋内貯蔵所		潤滑油	2,000ℓ		
	利尻漁業協同組合(鬼脇支所)	給油取扱所	利尻富士町鬼脇字鬼脇	ガソリン	9,000ℓ		
		移動タンク貯蔵所		灯・軽油	4,000ℓ		
		移動タンク貯蔵所		灯・軽油	3,400ℓ		
		地下タンク貯蔵所		軽油	30,000ℓ		
		地下タンク貯蔵所		灯油	10,000ℓ		
		一般取扱所		軽油	30,000ℓ		
		一般取扱所		灯油	10,000ℓ		
	利尻島灯油備蓄運営委員会	屋外タンク貯蔵所	利尻富士町鴛泊字港町	灯油	495,000ℓ		
		屋外タンク貯蔵所		灯油	495,000ℓ		
		移動タンク貯蔵所	利尻富士町鴛泊字富士野	灯油	16,000ℓ		
		一般取扱所	利尻富士町鴛泊字港町	灯油	20,000ℓ		
	利尻富士町役場	地下タンク貯蔵所	利尻富士町鴛泊字富士野	重油	10,000ℓ		
	利尻富士町温泉保養施設	地下タンク貯蔵所	利尻富士町鴛泊字栄町	重油	10,000ℓ		
	利尻富士町特別養護老人ホーム	地下タンク貯蔵所	利尻富士町鬼脇字鬼脇	重油	9,950ℓ		
	利尻富士町老人保健施設	地下タンク貯蔵所	利尻富士町鬼脇字金崎	重油	13,000ℓ		
	利尻富士町総合保健福祉センター	地下タンク貯蔵所	利尻富士町鴛泊字栄町	重油	3,000ℓ		
	利尻富士町総合交流促進施設 北のしーま	地下タンク貯蔵所	利尻富士町鬼脇字鬼脇	重油	8,000ℓ		
	利尻富士町グループリビング施設	地下タンク貯蔵所	利尻富士町鴛泊字栄町	重油	1,900ℓ		
	利尻富士町立鴛泊小学校	一般取扱所	利尻富士町鴛泊字本町	灯油	8,000ℓ		
	利尻富士町立鴛泊中学校	一般取扱所	利尻富士町鴛泊字栄町	灯油	10,000ℓ		
	利尻郡清掃施設組合 ゴミ焼却処理場	地下タンク貯蔵所	利尻富士町鴛泊字大磯	重油	5,000ℓ		
	利尻郡学校給食組合	地下タンク貯蔵所	利尻富士町鬼脇字清川	灯油	5,000ℓ		
	利尻空港	地下タンク貯蔵所	利尻富士町鴛泊字本泊	灯油	5,000ℓ		
	利尻空港電源局舎(北海道)	地下タンク貯蔵所	利尻富士町鴛泊字本泊	軽油	7,000ℓ		
	ライフショップふくおか	給油取扱所	利尻富士町鴛泊字栄町	ガソリン	13,000ℓ		
				軽油	7,000ℓ		
				灯油	600ℓ		
	ながもり観光(株)北国グランドホテル	地下タンク貯蔵所	利尻富士町鴛泊字栄町	重油	10,000ℓ		
	ハマナス観光(株)	一般取扱所	利尻富士町鴛泊字港町	灯油	2,750ℓ		
	(株)中田組	地下タンク貯蔵所	利尻富士町鬼脇字鬼脇	灯油	1,890ℓ		
	(株)利尻生コン	屋外タンク貯蔵所	利尻富士町鬼脇字清川	重油	20,000ℓ		
		一般取扱所		重油	3,880ℓ		
	(有)長岡商店	移動タンク貯蔵所	利尻富士町鴛泊字港町	灯油	3,000ℓ		
		移動タンク貯蔵所		灯油	3,000ℓ		
	藤井石油店	給油取扱所	利尻富士町鬼脇字鬼脇	ガソリン	9,600ℓ		
				軽油	6,700ℓ		
				灯油	2,900ℓ		
液化石油ガス(LPガス)	利尻漁業協同組合	貯蔵施設(ホクタン)	利尻富士町鴛泊字富士野	LPガス	1,000kg		
	ライフショップふくおか						
	(株)恵菱設備 利尻富士支店					利尻富士町鴛泊字栄町	500kg
	利尻郡学校給食組合					利尻富士町鬼脇字清川	500kg
	総合交流促進施設 北のしーま					利尻富士町鴛泊字金崎	500kg
	特別養護老人ホーム 秀峰園					利尻富士町鬼脇字鬼脇	500kg
	利尻島老人保健施設					利尻富士町鬼脇字金崎	600kg
	北国グランドホテル					利尻富士町鴛泊字栄町	900kg
	ホテルあや瀬					利尻富士町鴛泊字栄町	400kg
	ホテル雲丹御殿					利尻富士町鴛泊字野塚	400kg
	利尻自工㈱					利尻富士町鴛泊字栄町	500kg
	米谷水産㈱					利尻富士町鴛泊字富士岬	400kg
	(株)北洋食産					利尻富士町鴛泊字港町	600kg
	味彩 川一					利尻富士町鬼脇字鬼脇	300kg

(※)は消防法第9条の3による貯蔵あるいは取扱いの届出があったもの





# 指定避難所（収容避難場所）

図表 10

## ○地震・津波時の指定避難所

災害の種類 地震・津波  
 設定根拠等 ①災害対策基本法第49条の7及び第49条の8による  
 ②施設規模条件・構造条件・立地条件・交通条件等を勘案  
 ③立地条件が安全区域内（バッファゾーン外＝標高約16m以上）である場所。

	地区	指定避難所	電話番号	建築年度	規模（面積）	構造	標高	海岸からの距離	収容可能人員
1	鴛泊	鴛泊小学校	82-1094	H10	屋体 893㎡ 多目的 234㎡	RC2階	29m	350m	680人 (1,350人)
2		鴛泊中学校	82-1092	H1	屋体 953㎡ マルチスペース243㎡	RC2階	24m	450m	720人 (1,430人)
3		総合交流促進施設「りぶら」	82-2533	H22	全室1192㎡	RC一部2階	22m	300m	720人 (1,430人)
4	鬼脇	鯉泊自治会館	83-1011	H17	集会スペース100㎡	木造平屋	24m	150m	60人 (120人)
5		北のシーマ	83-1180	H8	地域食料提供室・体験学習室496.74㎡	RC平屋	16m	200m	300人 (600人)
6		鬼脇支所	83-1001	H21	会議室52.8㎡	RC平屋	16m	200m	30人 (60人)
7		野中自治会館	—	H10	集会スペース80㎡	木造平屋	23m	150m	40人 (80人)

## ○土砂災害時の指定避難所

災害の種類 崖崩れ、土石流及び地滑り  
 設定根拠等 ①災害対策基本法第49条の7及び第49条の8による  
 ②施設規模条件・構造条件・立地条件・交通条件等を勘案

	地区	指定避難所	電話番号	建築年度	規模（面積）	構造	標高	海岸からの距離	収容可能人員
1	鴛泊	鴛泊小学校	82-1094	H10	屋体 893㎡ 多目的 234㎡	RC2階	29m	350m	680人 (1,350人)
2		鴛泊中学校	82-1092	H1	屋体 953㎡ マルチスペース243㎡	RC2階	24m	450m	720人 (1,430人)
3		総合交流促進施設「りぶら」	82-2533	H22	全室1192㎡	RC一部2階	22m	300m	720人 (1,430人)
4	鬼脇	鯉泊自治会館	83-1011	H17	集会スペース100㎡	木造平屋	24m	150m	60人 (120人)
5		北のシーマ	83-1180	H8	地域食料提供室・体験学習室496.74㎡	RC平屋	16m	200m	300人 (600人)
6		利尻小学校	83-1003	S50	屋体 747㎡	RC2階	27m	450m	450人 (900人)
7		野中自治会館	—	H10	集会スペース80㎡	木造平屋	23m	150m	40人 (80人)

# 指定緊急避難場所（一時避難場所）

## ○地震・津波時の指定緊急避難場所

災害の種類 地震及び津波  
 設定根拠等 ①災害対策基本法第49条の4から6及び第49条の8による  
 ②立地条件が安全区域内（バッファゾーン外＝標高約16m以上）である場所。  
 ③発災時緊急的に避難することが出来るよう確実に開放できる場所。  
 ④構造については、昭和56年以降「新耐震基準」に適合する施設

地区名	指定緊急避難場所	建築年度	施錠状況（鍵）	構造	規模（面積）	収容可能人員
1	本泊 利尻空港駐車場	—	夜間施錠（鍵有り）	—	500㎡	300人
2	本泊 利尻空港ターミナルビル	H10	夜間施錠（鍵有り）	RC2階	200㎡	120人
3	本泊 旧本泊小学校・グラント	H5	平時施錠（鍵有り）	RC平屋	300㎡	180人

# 指定緊急避難場所（土石流14箇所）

図表 11

## ○土砂災害時の指定緊急避難場所

災害の種類  
設定根拠等

崖崩れ、土石流及び地滑り

①災害対策基本法第49条の4から6及び第49条の8による

②立地条件が安全区域内である場所。

③発災時緊急的に避難することが出来るよう確実に開放できる場所。

	対象地区名	指定緊急避難場所	電話番号	危険箇所数 警戒区域数	施錠 状況
1	大磯	大磯自治会館	82-1995	危険溪流： 2 河川	平時施錠
2	本泊・富士岬	本泊自治会館	82-1339	急傾斜地： 1 箇所	平時施錠
3	栄町・本町 港町・湾内	総合交流促進施設「りぷら」	82-2533	警戒区域： 1 河川 危険溪流： 9 河川 急傾斜地： 1 8 箇所	平時開放
4		駕泊小学校	82-1094		平時開放
5		駕泊中学校	82-1092		平時開放
6	(湾内) 野塚・雄忠志内	野塚自治会館	—	危険溪流： 3 河川 急傾斜地： 3 箇所	平時施錠
7	鯉泊	鯉泊自治会館	83-1011	危険溪流： 1 河川	常時開放
8	旭浜・石崎 二石	旭浜自治会館	83-1565	危険溪流： 3 河川	常時開放
9	(二石) 清川・鬼脇	北のシーマ	83-1180	危険溪流： 5 河川	平時開放
10		利尻小学校	83-1003		平時開放
11	金崎	金崎自治会館	—	なし	平時施錠
12	沼浦	沼浦自治会館	—	なし	常時開放
13	南浜	南浜自治会館	83-1845	なし	常時開放
14	野中	野中自治会館	—	なし	平時施錠
	合計	14 箇所		警戒区域： 1 河川 危険溪流： 23 河川 急傾斜地： 22 箇所	



# 避難経路（津波47箇所）

図表 12

災害の種類 津波

- 設定根拠
- ①H24自治会意見交換会意見
  - ②第1波到達予測時間を考慮したきめ細かな避難経路設定
  - ③バッファゾーン（標高約16m）以上の標高が確保できる避難経路
  - ④現況避難経路として通行が可能な経路

	地区名	避難経路名	第1波到達 予測時間	標高	表示/設置年度	その他
1	大磯	ポロフンベー橋宅横から道道へ	0分	○	経路	
2		ポロフンベ町道（道道へ）		○	経路	ポロフンベ線
3		工藤宅付近から空港（場周柵）までの道		○	経路	
4		荒木宅付近から空港（場周柵）までの道		○	経路	大磯9号線
5		自治会館横神社から空港へ抜ける道		○	経路	(※1)
6	本泊	空港線	0分	○	経路	本泊漁港支線
7		前田設備付近		○	経路	
8		運上屋階段		○	経路	
9		吉田宅付近		○	経路	
10	齋藤宅横町道	小学校線から神社を抜けて空港へ (利尻空港線)	○	経路		
11	栄町	北谷内商店前から山側へ	9分	○	地区	鴛泊市街5号線
12		榎雨森組横から山側へ		○		鴛泊市街4号線
13		北峰社横から山側へ		○		鴛泊市街3号線
14		旧商工会横から山側へ		○	鴛泊市街2号線	
15		飛島宅横から山側へ		○	地区	鴛泊中学校線 鴛泊小学校線
16	本町	稚内信金横から小学校へ	9分	○		
17	港町	ベシ岬へ	9分	○	経路	
18	湾内	佐藤宅上部	9分	○	経路	H26 湾内1号線
19		清水宅上部		○	経路	H26 湾内2号線
20		姫沼展望台へ		○	経路	H26 姫沼線
21		発電所階段		○	経路	H26
22	野塚	野塚山手線へ	9分	○	—	
23		野塚森林線（兵庫宅横）から野塚山手線へ		○	経路	野塚森林線
24	雄忠志内	豊漁沢川の道路	9分	○	経路	雄忠志内1号線
25		大空沢川の道路		○	経路	雄忠志内大空沢線
26		雄忠志内神社方向へ		○	経路	雄忠志内5号線
27	鯉泊	鯉泊神社方向へ	15分	○	経路	鯉泊2号線
28		三木宅前から山側（通称竹の子道路）へ		○	経路	
29		自治会館からランドへ		○	経路	鯉泊8号線
30		鯉泊・旭浜		鯉泊墓地への道路	○	経路
31	旭浜	旭浜自治会館横からふ化場導水管敷	15分	○	経路	
32	石崎	アフトロマナイ作業道	15分	○	経路	
33		旧石崎小学校入口からランドへ		○	経路	石崎2号線
34		石崎神社方向へ		○	経路	H26 石崎森林線
35		共同寺から山側へ		○	経路	石崎3号線
36	二石	熊谷宅横から山側へ	15分	○	経路	H26 二石森林線
37	清川	給食センターの上部までの道	11分	○	経路	
38	鬼脇	秀峰園・老健方面へ	11分	○	地区	道道経由
39		利尻小学校方面、鬼脇・ヤムナイ沢線へ		○		
40		鬼脇・石山線へ		○		
41	金崎	佐藤宅前から道道へ	11分	○	経路	金崎2号線
42		神宅前から道道へ		○	経路	金崎4号線
43	沼浦	沼浦キャンプ場へ	7分	○	経路	道道経由
44	南浜	南浜神社方面へ	7分	○	経路	道道経由
45		旧南浜小学校（道道入口）から林道へ		○	経路	
46	野中	道道を自治会館方面へ	7分	○	経路	道道経由
47		道道を高橋組作業ヤード方面へ		○	経路	道道経由
47箇所					40	

■第1波到達予測時間は平成25年3月日本海沿岸の津波浸水想定の際検・見直し報告書による

(※1) 利尻空港管理者である北海道との協議が整い門扉を設置するまでの間、「空港へ抜ける道」を「空港（場周柵）までの道」とする